

5月15日議会報告会アンケートまとめ（31人）

1. 性別 ①男性 26人 ②女性 5人

2. 年齢 ①20歳未満 0人 ②20歳代 0人 ③30歳代 1人 ④40歳代 1人
⑤50歳代 6人 ⑥60歳代13人 ⑦70歳代 7人 ⑧80歳以上 3人

3. どのように知ったか（複数回答有）

- ①議会からこんにちは（議会だより）10人
- ②広報さの 4人
- ③お知らせ（チラシ）3人
- ④佐野市ホームページ 3人
- ⑤議員から 11人
- ⑥その他 4人（市議会のホームページ、町会、知人から）

4. 内容をどのように感じたか

(1) 内容について

- ①わかりやすかった 20人
- ②わかりにくかった 2人（●文言がわかりにくかった●もう少し資料を詳細に）
- ③どちらとも言えない 8人（●②に近い。●次第1～3はわかりやすかった。次第4、5はわかりにくかった）

(2) 時間について

- ①ちょうどよい 24人
- ②短い 0人
- ③長い 0人

(3) 開催の曜日について

- ①適切 27人
- ②適切ではない 2人（●月～木）

(4) 時間帯について

- ①適切 27人
- ②適切ではない 1人（●日時は午前中、午後と年数回のうち流動的にしてみたらどうでしょう）

(5) 開催場所について

- ①適切 25人
- ②適切ではない 1人（●こんなものかな●中心なので3回のうち2回はどまんなか希望）

5. 開催数

- ①1回 4人
- ②2回 9人
- ③3回 5人
- ④4回（定例議会毎）8人
- ⑤5回以上 3人

6. 意見

- A. 佐野市こども子育て会議も残り3年弱となりました。こどもクラブ含めて5カ年計画後が心配ですね。
田沼 I.C ハブ的に利用するのはむずかしいのでは？税金を国内で落としてくれる大企業が少ない現在。
「アスリートを育てる」ですが東京オリンピックにスケートボードも新ジャンルになりました。あずま中の体育館、校庭を活用できないものか？また船津川小を消防署にリノベーションできないか？
- B. 本音の声がかれいいうことの出来る場を設定してください。会議で声が出しやすい場が重要。またNETの炎上これも必要かも。
市民と直接話し合われる場をたくさん作ってください。
本日は良かったです。第1歩です。
- C. いっぱいあるので後でホームページから送るかもしれません。
- D. 大変有意義でしたが、より多くの議員の話が聞きたかった。司会はもっと他の人に話をふってほしいと思いました。
- E. 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- F. 日曜開催はそれぞれ地域の行事があり難しい。
- G. 開催曜日、時間帯、場所は固定しないであらゆる人が自分の都合で参加できるようにする。
資料は、報告内容がわかるものを出す。
- H. 司会者が質問に答えるのはどうかと思う。適する担当者に振ってほしい。
- I. 資料の充実
- J. 原案可決、全会一致では余りにもスムーズすぎるのでは。もっと議論をかわす、討議することを望む。
- K. 身近な市議会にしてほしいです。
- L. 自らの企画よかった。司会は質問を答えなくて司会に専念し議員に答えるようにすべきと思います。
- M. 「議員」は「議員」によって構成されている。佐野市議会議員として「私たち市民の代表」として選出された方の中で、「議会においてほとんど質問をしたことがない」「平気で居眠りをしている」のはいかななものか！本日もそのような方がいらっしや、情けなく恥ずかしい。
- N. 今後の報告会は、委員会報告が中心になると思われる。そうした中、今回の報告会では、議案の内容が良くわからない状態で細かに質疑の報告が中心であったが、どのような議案なのかがわかりづらいので、質疑の内容もわかりずらかった。今後の報告会は議会便りをこの報告の質疑の資料として活用することとし、審議議案一覧のところに議案の説明を入れるようにするのが良いと思います。
- O. 夜間議会・休日議会の開催をお願いします。
- P. 常任委員会別に報告会をお願いします。

- Q. 市議会議員の定数26名の中20%は65歳上のリタイアの無党派を裁判員制度選出要領で確保。党派所属だと利害絡みが に発生し、双方の言いづらい、やりづらいことも発生し、客観 的対局ができなくなる。
- R. 第1回目ということで、知っていただくという目的はよく理解できた。今日参加できなかった市民の為に報告会中継について佐野ケーブルだけでなく、インターネット録画中継もしていただければと考えます。又意見交換については参考となりました。
- S. 18歳の意見を聞いてほしい。議会開催日、時間、多彩な方法でやってほしい。会議資料を解りやすいような形。空き家、安心・安全対策、定住、保育料
- T. 各委員会の報告の内容について
- ・ 条例改正や予算関係などの主な議案の質疑内容と全会一致で可決したとの経緯を説明してもらったが、これでは議会本会議での委員長報告とほとんど変わらないので、聞いていて、みんな興味が湧かないし、つまらないのではないかな。
 - ・ すなわち「ほとんどの議案が全会一致で可決、スムーズに議会終了、よって佐野市はうまく運営されており、特に大きな問題はありません」との印象になりそうでしたが、本当にそうなんですか。
- U. これからの議会報告会はどうであつたらいいのだろうか
- ・ 参加してくれる市民の人数がどんどん増えていくとよい。(とにかく、多くの市民に参加してもらい、聞いてもらえることが第一なのかな)
 - ・ 老若男女、幅広くいろいろな市民が参加してくれるとよい。
 - ・ 議会報告会がず〜っと長く続くとよい。
 - ・ 年間の開催回数も多くなるとよい。
 - ・ 少なくとも、「今回と同じ程度の参加者数なら仕方がない、こんなもんだ」では、いいはずはありませんよね。
- U'. そのためにはどんな工夫をしたらいいのだろうか
- ・ 議会からのお話を聞いていて、興味が湧く、面白い、また聞きたい、また参加してみたい、とみんなが感じるようなやり方がいいのかな。
 - ・ 報告会を開催することをより多くの市民に知ってもらうことも重要ですが、今回と同じやり方で、市民の参加人数がはたして増えていくのだろうか。
 - ・ 本会議や委員会での議案の議決経緯などの報告事項は簡単に説明するに留め、今の佐野市民みんなの生活にとって重要であり関心があると思われる問題について、その現状や実態と具体的な問題点、それを改善するためのいろいろな考え方、方向性や進め方、実施していればその結果、などについてお話ししてもらえると、みんな興味が湧き、疑問も湧き、みんな考え、質問し、納得し、また参加したい、と思えるのではないのでしょうか。
 - ・ 文字と言葉だけではなく、パネルや絵・イラストなどもうまく使えばいいのかな。
 - ・ 報告内容もスムーズに議会が終了したというような優等生報告だけではなく、議会として困っていること、悩んでいること、迷っていること、なども報告してみてはどうでしょうか。議会のみなさんは、私たち市民みんなの代表者なのですから。
 - ・ 何か人が集まるようなプレゼンなどを、どこかに企画させてみるのもひとつのアイデアかも知れません。